



Mitsui Chemicals

2021年5月27日

三井化学株式会社

高屈折メガネレンズ材料（MR™）の生産能力増強について ～世界で拡大する需要に対応～

三井化学株式会社（所在：東京都港区、代表取締役社長：橋本 修）は、当社が世界をリードする高屈折メガネレンズ材料（製品名 MR™）の生産能力増強を決定しましたのでご報告します。

世界における高屈折メガネレンズの需要は、アジアでの高機能品を求める層の拡大、北米でのポリカーボネート素材からの置き換え需要などから長期的に成長する見込みです。当社も、それらの需要拡大にこたえるべく、既存プラントを有する当社大牟田工場にて設備を増強することと致します。なお、新プラントは、2023 年下期の商業運転開始を予定しています。

当社は、これからもビジョンケア材料事業を通じ、「視界品質 QOV*（Quality of View）」をコンセプトに、視力矯正から、目の健康と快適さまで、より良い視界を追求する製品開発に取り組んでまいります。

* QOV：視力の最適化や快適な見え方、目の健康管理、病気予防など目に関わる病気の質、満足度の尺度。



【大牟田工場全景】

【概要】

1	対象製品	高屈折率メガネレンズ材料（製品名：MR™）
2	所在地	当社大牟田工場内
3	住所	福岡県大牟田市浅牟田町 30 番地
4	スケジュール	商業運転開始 2023 年 10 月

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部（03-6253-2100）